

聴衆を〈魔法の世界〉に包み込んだ

ショパン・コンクールでの圧倒的な演奏から時を経て——ケイト・リウ、待望のリサイタル！

ケイト・リウ ピアノ・リサイタル

Kate Liu

Piano Recital

2027 **2/16** (火) 19:00 開演
(18:30 開場)

 浜離宮朝日ホール

Tuesday, February 16, 2027 at 7 p.m. Hamarikyu Asahi Hall, Tokyo

PROGRAM

ベートーヴェン

Beethoven

6つのバガテル op. 126

6 Bagatelles, op. 126

ショパン

Chopin

ノクターン 口長調 op. 32-1

Nocturne in B major op. 32 No. 1

ポロネーズ第1番 嬰ハ短調 op. 26-1

Polonaise No. 1 in C-sharp minor op. 26 No. 1

バラード第3番 変イ長調 op. 47

Ballade No. 3 in A-flat major op. 47

ショパン

Chopin

3つのマズルカ op. 50

3 Mazurkas op. 50

プロコフィエフ

Prokofiev

ピアノ・ソナタ第8番 変口長調 op. 84 「戦争ソナタ」

Piano Sonata No. 8 in B-flat major op. 84

TICKET 一般 ¥5,500 学生* ¥3,000 (消費税込)

全席指定

*学生(24歳以下、公演当日当日受付で本席と交換。要身分証) *お席は選びいただけません。
*びあ・イープラス・ローソンチケットWEBおよびチケットスペース電話でのお取り扱いとなります。

予約・問い合わせ

チケット発売 2026年9月19日(土)

■ チケットスペース

03-3234-9999 (10:00-15:00 ※休業日除く)

<https://ticketspace.jp/>

プレイガイド

■ チケットぴあ <https://pia.jp/>

■ イープラス <https://eplus.jp/>

■ ローソンチケット <https://l-tike.com/>

■ 朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990 (日・祝除く 10:00-18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/ticket/>

※チケットご購入後のキャンセル及び変更はできません。
※車いすのお客様はチケットご購入前にチケットスペース
(03-3234-9999)までご連絡ください。

※やむをえず曲目などに変更が生じる場合がございます。
※未就学児のご入場はお断りしております。

主催 合同会社ノヴェレッテ / 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール 協力 ファインアーツミュージック株式会社

ケイト・リウ ― 〈どこか別の世界〉への扉

演奏会において「魔法のような瞬間」を生み出せるアーティストはそう多くない。

ケイト・リウは 2015 年のショパン国際コンクールで第 3 位を獲得したが、審査員をつとめていたギャリック・オールソンはこう言った。「彼女の演奏には、いくつも魔法のような瞬間がありましたが、とくに印象的だったのがノクターン op.62-1 を弾いた時で、彼女が最初の音を弾いた瞬間、時間が止まったように感じました。(中略) 私は心の中で思いました。『これは本当に魔法だ。でも、このままこの魔法を維持できるのか?』と。ところが、彼女はそのままノクターンの旋律を奏で始め、8 分後、私は自分が〈どこか別の世界〉へ連れて行かれていたことに気づきました。偉大な芸術だけが誘うことができる夢のような場所へと。私はしっかり意識があるのに、まるで夢を見ているようで、すべての音に心を奪われていました。」(web ONTOMO, 2025 年 9 月 24 日)

それから 10 年以上の歳月を経て、ケイト・リウの音楽はさらに深みを増した。

近年のベートーヴェンやブラームスの録音では、作品の本質へと静かに迫る思索の深さと、一音一音に宿る情感、そして比類ない密度によって、聴く者を深い精神世界へと誘う。

音楽に対して妥協を許さず、自身にも他者にも厳しい姿勢で知られるエリック・ルーが、デュオ・パートナーとして絶大な信頼を寄せていることも、彼女の芸術を知れば深く頷けるだろう。

今回のリサイタル後半では、ケイト自身がとりわけ愛するプロコフィエフ《ピアノ・ソナタ第 8 番》を披露する。

作品の奥底まで入り込み、その世界を自らの言葉として語り尽くす演奏は、聴き手を現実の時間から解き放ち、音楽だけが到達できる〈どこか別の世界〉へと導いてくれるに違いない。

Profile



ケイト・リウ (ピアノ)

Kate Liu, Piano

第 17 回ショパン国際ピアノ・コンクールで第 3 位とベスト・マズルカ賞、聴衆賞を受賞し、国際的な評価を得た。

これまでにクリーヴランド管、モントリオール響、ワルシャワ・フィル、読売日響などと共演し、NY のカーネギーホール・ワイルホール、ソウル・アーツセンターなどに出演している。

CD はショパン・コンクールのライブ録音のほか、2025 年 1 月にはオーキッド・クラシックスよりベートーヴェンとブラームスのソナタをリリース。

シンガポール生まれ。8 歳で渡米し、その後シカゴ音楽院で学び、アジア太平洋国際ショパン・コンクールとニューヨーク国際ピアノ・コンクールで優勝。カーティス音楽院で R. マクドナルドに、ジュリアード音楽院でマクドナルドと Y. カプリンスキーに師事した。

本格派の証。セッション録音による充実のアルバム

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第 31 番 変イ長調 Op.110

ブラームス：ピアノ・ソナタ第 3 番 へ短調 Op.5

ケイト・リウ(ピアノ)

ORC-100359

輸入盤 CD / オープン価格

録音：2021 年 11 月

収録時間：70 分 02 秒

発売元：ORCHID CLASSICS

輸入・販売元：ファインアーツミュージック株式会社



ORCHID CLASSICS



FINE ARTS MUSIC, INC.

